

平成20年度普通会計決算の状況

平成20年度普通会計決算規模は、

歳入決算額 7,160億4,287万4千円

歳出決算額 6,985億9,108万1千円

で、前年度と比べると、歳入は約450億円の増（+6.7%）、歳出は約428億円の増（+6.5%）となっています。

歳入では、県税は、造船業の高操業等に伴う法人事業税の増や税源移譲の平年度化に伴う個人県民税の増などがあったものの、原油価格高騰や消費の低迷等による軽油引取税の減や地方消費税の減などにより、総額では約11億円の減（0.8%）となっています。

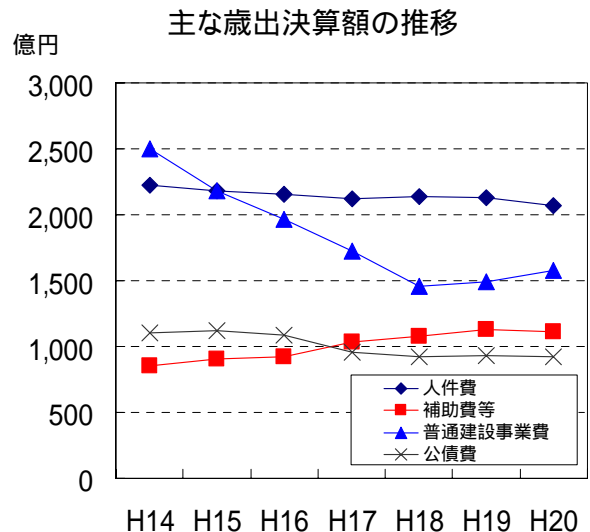
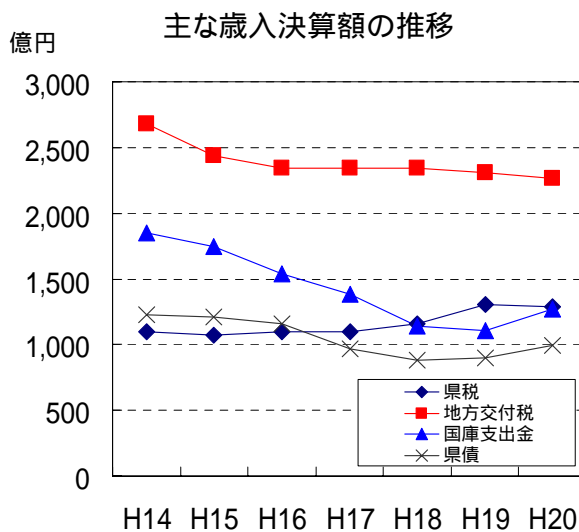
国庫支出金は、国の景気対策に伴う補正予算により措置された各種交付金（ふるさと・緊急雇用、子育て支援、障害者自立支援等の基金原資、生活対策臨時交付金）等により約164億円（+14.9%）の増となっています。

県の借金である県債は、交付税から振り替えられた臨時財政対策債の増や国の景気対策に伴う補正予算債の増等により約101億円の増（+13.9%）となっています。

歳出では、人件費が職員数の減等により約66億円の減（3.1%）、公債費が元利償還金の減等により約11億円の減（1.2%）となり、扶助費を併せた義務的経費は前年度より約72億円の減（2.2%）となっています。

一方、投資的経費は、災害が少なかったことにより災害復旧事業費が減となったものの、普通建設事業費が国の景気対策に伴う公共事業の増等により、全体として約7億円の増（+0.4%）となっています。

その他の経費では、貸付金が、中小企業の資金繰り支援のための貸付枠の拡大や企業支援のためのファンド創設等により約361億円の増（+108.8%）等となっています。



普通会計決算状況累年比較

(単位：千円)

区分 \ 年度	15	16	17	18	19	20
1 歳入総額 A	765,432,603	734,726,591	692,641,434	666,382,052	671,035,804	716,042,874
2 歳出総額 B	750,243,328	718,140,277	675,948,631	644,546,871	655,839,813	698,591,081
3 差引 (A - B) C	15,189,275	16,586,314	16,692,803	21,835,181	15,195,991	17,451,793
4 翌年度へ繰越すべき財源 (D ~ G) H	14,283,748	15,976,570	16,000,648	21,215,923	14,695,037	16,619,490
(1) 予算繰越額 D	10,376,101	12,045,695	13,155,209	18,004,847	11,576,650	13,267,938
(2) 事故繰越額 E	30,000	2,500			25,542	249,000
(3) 事業繰越額 F	3,877,647	3,928,375	2,845,439	3,211,076	3,092,845	3,102,552
(4) 支払繰延額 G						
5 実質収支 (C - H)	905,527	609,744	692,155	619,258	500,954	832,303
6 単年度収支	257,849	295,783	82,411	72,897	118,304	331,349

歳出決算額累年比較 (普通会計) [目的別]

(単位：百万円)

区分 \ 年度	15		16		17		18		19		20	
	金額	構成	金額	構成	金額	構成	金額	構成	金額	構成	金額	構成
1 議会費	1,389	0.2	1,406	0.2	1,358	0.2	1,371	0.2	1,273	0.2	1,323	0.2
2 総務費	38,811	5.2	39,384	5.5	38,158	5.6	29,099	4.5	37,388	5.7	31,577	4.5
3 民生費	66,470	8.9	67,203	0.0	70,916	10.5	73,599	11.4	74,523	11.4	79,965	11.4
4 衛生費	26,181	3.5	25,916	3.6	25,359	3.8	24,576	3.8	23,123	3.5	25,221	3.6
5 労働費	3,970	0.5	4,319	0.6	2,051	0.3	1,969	0.3	1,863	0.3	9,962	1.4
6 農林水産業費	89,682	12.0	77,065	10.7	71,368	10.6	67,023	10.4	63,122	9.6	67,219	9.6
7 商工費	45,044	6.0	39,808	5.5	35,768	5.3	36,127	5.6	40,393	6.2	76,265	10.9
8 土木費	131,777	17.6	120,122	16.7	110,077	16.3	90,639	14.1	93,359	14.2	97,878	14.0
9 警察費	43,828	5.8	43,550	6.1	42,819	6.3	43,593	6.8	44,582	6.8	42,625	6.1
10 教育費	169,478	22.6	165,907	23.1	160,482	23.7	161,424	25.0	160,568	24.5	157,223	22.5
11 災害復旧費	3,730	0.5	4,351	0.6	3,096	0.5	4,270	0.7	4,262	0.6	667	0.1
12 公債費	111,689	14.9	108,827	15.2	95,620	14.1	92,185	14.3	93,071	14.2	91,969	13.2
13 諸支出金	1,134	0.2	1,076	0.1	1,335	0.2	1,010	0.2	933	0.1	867	0.1
14 その他	17,060	2.3	19,206	2.7	17,542	2.6	17,662	2.7	17,380	2.7	15,830	2.3
合計	750,243	100.0	718,140	100.0	675,949	100.0	644,547	100.0	655,840	100.0	698,591	100.0

歳出決算額累年比較（普通会計）〔性質別〕

（単位：百万円）

区分	15		16		17		18		19		20	
	金額	構成	金額	構成	金額	構成	金額	構成	金額	構成	金額	構成
1 人件費	217,725	29.0	215,343	30.0	211,810	31.3	213,466	33.1	213,174	32.5	206,550	29.6
2 物件費	19,816	2.6	19,668	2.7	17,222	2.5	16,118	2.5	15,640	2.4	15,363	2.2
3 維持補修費	4,147	0.6	4,210	0.6	4,207	0.6	4,425	0.7	4,427	0.7	4,775	0.7
4 扶助費	33,768	4.5	31,421	4.4	25,546	3.8	22,437	3.5	22,140	3.4	22,650	3.2
5 補助費等	90,838	12.1	91,887	12.8	103,571	15.3	107,527	16.7	112,925	17.2	111,479	16.0
6 普通建設事業費	218,040	29.1	196,847	27.4	172,401	25.5	145,650	22.6	149,480	22.8	153,753	22.0
(1) 補助事業費	135,332	18.0	116,961	16.3	107,843	16.0	88,646	13.8	87,265	13.3	90,839	13.0
(2) 単独事業費	68,203	9.1	65,656	9.1	50,156	7.4	44,474	6.9	48,720	7.4	44,824	6.4
(3) 国直轄事業負担金	9,134	1.2	9,045	1.3	9,794	1.4	9,769	1.5	10,307	1.6	15,955	2.3
(4) 受託事業費	5,371	0.7	5,185	0.7	4,608	0.7	2,761	0.4	3,188	0.5	2,135	0.3
7 災害復旧事業費	3,730	0.5	4,351	0.6	3,096	0.5	4,270	0.7	4,262	0.6	667	0.1
(1) 補助事業費	3,625	0.5	4,177	0.6	2,996	0.4	4,040	0.6	4,247	0.6	661	0.1
(2) 単独事業費	105	0.0	168	0.0	92	0.0	230	0.0	15	0.0	6	0.0
(3) 国直轄事業負担金			6	0.0	8	0.0						
(4) 受託事業費												
8 失業対策事業費												
(1) 補助事業費												
(2) 単独事業費												
9 公債費	111,660	14.9	108,794	15.1	95,588	14.1	92,156	14.3	93,021	14.2	91,911	13.2
10 積立金	8,809	1.2	4,638	0.6	9,416	1.4	7,013	1.1	6,341	1.0	21,027	3.0
11 投資及び出資金	645	0.1	549	0.1	252	0.0	160	0.0	97	0.0	136	0.0
12 貸付金	38,718	5.2	38,790	5.4	31,050	4.6	29,966	4.6	33,208	5.1	69,349	9.9
13 繰出金	2,347	0.3	1,642	0.2	1,790	0.3	1,359	0.2	1,125	0.2	931	0.1
合計	750,243	100.0	718,140	100.0	675,949	100.0	644,547	100.0	655,840	100.0	698,591	100.0

歳入決算額累年比較（普通会計）

（単位：百万円）

区分	15		16		17		18		19		20	
	金額	構成	金額	構成	金額	構成	金額	構成	金額	構成	金額	構成
		%		%		%		%		%		%
1 地方税	107,182	14.0	109,869	15.0	109,425	15.8	115,664	17.4	130,191	19.4	129,108	18.0
2 地方譲与税	2,338	0.3	5,098	0.7	10,481	1.5	26,238	3.9	2,471	0.4	2,250	0.3
(1) 所得譲与税			2,538	0.4	8,000	1.2	23,826	3.6				
(2) 地方道路譲与税	2,151	0.3	2,358	0.3	2,294	0.3	2,231	0.3	2,297	0.3	2,086	0.3
(3) 石油ガス譲与税	165	0.0	179	0.0	169	0.0	166	0.0	159	0.0	147	0.0
(4) 航空機燃料譲与税	22	0.0	23	0.0	18	0.0	15	0.0	15	0.0	17	0.0
3 地方特例交付金等	2,332	0.3	4,041	0.6	9,707	1.4	751	0.1	1,041	0.2	1,932	0.3
4 地方交付税	243,654	31.8	234,186	31.9	234,587	33.9	233,897	35.1	230,453	34.3	226,777	31.7
(1) 普通交付税	239,427	31.3	230,242	31.3	230,987	33.3	230,665	34.6	227,603	33.9	223,697	31.2
(2) 特別交付税	4,227	0.6	3,944	0.5	3,600	0.5	3,232	0.5	2,850	0.4	3,080	0.4
5 交通安全交付金	534	0.1	520	0.1	521	0.1	542	0.1	534	0.1	484	0.1
6 分・負担金	9,589	1.3	7,616	1.0	7,494	1.1	6,176	0.9	5,883	0.9	9,803	1.4
7 使用料	11,030	1.4	10,844	1.5	9,156	1.3	9,150	1.4	9,074	1.4	9,088	1.3
8 手数料	2,830	0.4	2,942	0.4	2,523	0.4	2,431	0.4	2,406	0.4	2,368	0.3
9 国庫支出金	174,311	22.8	153,945	21.0	137,910	19.9	114,529	17.2	110,637	16.5	127,071	17.7
10 財産収入	2,127	0.3	2,537	0.3	2,392	0.3	2,737	0.4	3,252	0.5	3,509	0.5
11 寄附金	56	0.0	21	0.0	19	0.0	22	0.0	6	0.0	31	0.0
12 繰入金	16,887	2.2	23,523	3.2	6,690	1.0	4,492	0.7	16,039	2.4	18,801	2.6
13 繰越金	17,468	2.3	15,189	2.1	16,586	2.4	16,693	2.5	21,835	3.3	15,196	2.1
14 諸収入	54,147	7.1	48,171	6.6	48,684	7.0	44,692	6.7	47,652	7.1	69,942	9.8
15 地方債	120,948	15.8	116,225	15.8	96,466	13.9	88,368	13.3	89,562	13.3	99,683	13.9
合計	765,433	100.0	734,727	100.0	692,641	100.0	666,382	100.0	671,036	100.0	716,043	100.0
自主財源 1, 6, 7, 8, 10 ~ 14	221,316	28.9	220,712	30.0	202,969	29.3	202,057	30.3	236,338	35.2	257,846	36.0
依存財源 2, 3, 4, 5, 9, 15	544,117	71.1	514,015	70.0	489,672	70.7	464,325	69.7	434,698	64.8	458,197	64.0

建設事業費累年比較（普通会計）

（単位：百万円、％）

年度 区分	15		16		17		18		19		20	
	金額	伸率	金額	伸率	金額	伸率	金額	伸率	金額	伸率	金額	伸率
1 普通建設事業費	218,040	12.7	196,847	9.7	172,401	12.4	145,650	15.5	149,480	2.6	153,753	2.9
(1) 補助事業費	135,332	14.1	116,961	13.6	107,843	7.8	88,646	17.8	87,265	1.6	90,839	4.1
(2) 単独事業費	68,203	12.1	65,656	3.7	50,156	23.6	44,474	11.3	48,720	9.5	44,824	8.0
(3) 国直轄事業 負担金	9,134	13.7	9,045	1.0	9,794	8.3	9,769	0.3	10,307	5.5	15,955	54.8
(4) 受託事業費	5,371	40.7	5,185	3.5	4,608	11.1	2,761	40.1	3,188	15.5	2,135	33.0
2 災害復旧事業費	3,730	228.6	4,351	16.6	3,096	28.8	4,270	37.9	4,262	0.2	667	84.4
(1) 補助事業費	3,625	229.8	4,177	15.2	2,996	28.3	4,040	34.8	4,247	5.1	661	84.4
(2) 単独事業費	105	191.7	168	60.0	92	45.2	230	150.0	15	93.5	6	60.0
(3) 国直轄事業 負担金			6	皆増	8	33.3		皆減				
(4) 受託事業費												
3 失業対策事業費												
(1) 補助事業費												
(2) 単独事業費												
合 計	221,770	11.6	201,198	9.3	175,497	12.8	149,920	14.6	153,742	2.5	154,420	0.4

主要財政指標累年比較

(単位：%)

区分		年度					
		15	16	17	18	19	20
経常収支比率	長崎	93.3	96.9	95.5	96.3	98.9	98.3
	全国	89.1	92.4	92.8	93.6	96.7	95.3
自主財源比率	長崎	28.9	30.0	29.3	30.3	35.2	36.0
	全国	40.3	42.6	43.7	45.4	50.1	48.1
起債制限比率	長崎	13.2	13.2	11.6	10.1	8.6	8.6
	全国	12.5	12.6	12.4	12.3	11.8	11.6
実質公債費比率	長崎	-	-	12.5	10.9	10.2	10.1
	全国	-	-	14.5	14.4	14.0	13.9

経常収支比率

人件費・扶助費・公債費など、その性質上毎年度経常的に発生する経費に対して、県税や普通交付税などの経常的に収入される一般財源等がどの程度充てられたかをみる指標です。

この比率が低いほど、建設事業費などの臨時的経費に充当できる一般財源等に余裕があり、財政構造の弾力性に富んでいることとなります。

自主財源比率

県税などの自力で確保できる収入（自主財源）が歳入総額に占める割合をいいます。

自主財源とは、県税、分担金及び負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入をいいます。

起債制限比率

公債費の負担のうち、地方交付税で措置されたものを除いた実質的な負担を示す指標です。

この比率が高いほど、公債費の負担が重くなり、財政構造の弾力性に乏しくなっていることを示します。

実質公債費比率

地方債制度が「許可制度」から「協議制度」に移行するに当たって設けられた比率で、従来の起債制限比率に含まれていなかった公営企業や一部事務組合の公債費に充てるための繰出金・負担金を含めた、県の実質的な公債費負担を示す指標です。

地方債の「協議制度」の下では、県は総務大臣に協議すれば、原則として自由に地方債を発行できますが、実質公債費比率が18%以上の団体については、引き続き地方債の発行に許可を要します。

また、実質公債費比率が25%以上の団体については、起債の制限を受けることとなります。